

## ◆学会発表◆

(\*は、財団研究員)

### 日本老年社会科学会第63回大会 (2021年6月12日～13日:オンライン開催)

#### ①石橋智昭\*、二宮彩子\*:「予防給付から移行した総合事業利用者の特性」

・予防給付からの移行者は、利用サービスに偏りがあるものの、機能状態やその後の転帰において顕著な脆弱性は認められず、要支援認定の更新ではなく基本チェックリストの該当で総合事業を利用可能とした制度改正の妥当性が示唆された。

#### ②澤岡詩野\*、渡邊大輔、中島民恵子、大上真一:「都市高齢者の地域活動への参加と近所の人とのあいさつの関連:横浜プロダクティブ・エイジング調査から」

・地縁活動への参加と近所の人とのあいさつとの関連は男女で異なることが明らかになった。都市部の退職した男性にとって、清掃やお祭りといった気軽に参加できる活動はあいさつできる他者と出会うきっかけとなっていることが示唆された。

#### ③安順姫\*、新野直明\*、芳賀博\*、岩田明子\*:「軽度要介護高齢者の健康に関する検討ーデイサービス利用者を対象にしてー」

・比較的自立度の高い要支援・軽度要介護高齢者の健康に対しても、ソーシャルネットワークや自尊心の向上にも視点をおいたプログラムの検討が必要であると考えられた。

#### ④中村桃美\*、森下久美\*、石橋智昭\*:「シルバー人材センター会員の年間総所得額とセンター収入との関連」

・同居男性と独居女性では年間総所得額が高い程、センター収入額も高かった。しかし、独居男性と同居女性においては年間総所得額とセンター収入額との相関関係が確認できなかった。

#### ⑤森下久美\*、渡辺修一郎\*、中村桃美\*、石橋智昭\*:「シルバー人材センター会員における重篤

事故の発生状況:2009～2018年度の全国悉皆データによる検討」

・就業中の事故は、植木の剪定を含む「技能群」で多く、「保護具、服装の欠陥」に起因していた。就業途上の事故は、全体の約4割を占め、交通安全教育の必要性が確認された。

## ◆論文発表◆

### 石橋智昭:

石橋智昭\*:「高齢者就労における事故と防止策」老年社会科学, 43 (1), 74-78, 2021.

## ◆講演など◆

### 石橋智昭:

「科学的介護情報システム (LIFE) の現状と課題」医療法人鉄蕉会亀田総合病院 (鴨川市) にて講演 (4/21)

### 澤岡詩野:

- ①「コロナ禍だから改めて考えるボランティアとプロダクティブ・エイジング」国立女性教育会館・ボランティア活動研究会 (1/12、オンライン)
- ②横浜市神奈川区地域づくり大学校で講評 (1/16、オンライン)
- ③「コロナ禍も紡いできた地域のつながりを途絶えさせないためには？」令和2年度高齢社会フォーラムin東京 (内閣府) 第3分科会企画とコーディネーター (1/18、オンライン)
- ④「熟年者がオンライン『でも』つながる意味とは？～コロナ禍で見えてきた可能性～」江戸川区議会熟年者支援特別委員会で講演 (1/22、於:江戸川区役所)
- ⑤東京都第3回高齢者の見守りのあり方検討準備会に委員として出席 (1/25、オンライン)
- ⑥「コロナ禍の中での新たな発見とは？～事例から、今できる置き換えを考える」横浜市戸塚区深谷台地域運営協議会で講演 (1/27、オンライン)

## Dia Information

- ⑦埼玉県庁主催地域デビュー支援会議にコメンテーターとして登壇（1/28、オンライン）
- ⑧「つながりを切らない、つながり続ける支え合う活動へ～コロナ禍で見た“今”だからできること“新しい支え合い”～」上尾市社会福祉協議会主催 地域福祉を考える集いで講演とコーディネーター（2/4、於:上尾市社協、3月からYouTubeなどで配信）
- ⑨「人生100年時代を生き抜くための『居場所学』～置き換える方法はいくつありますか？～」座間市生涯学習フェスタで講演（2/9、於:サニープレイス座間）
- ⑩「コロナで改めて考えよう～地域をつなげる老人クラブの役割とは？～」神奈川県老人クラブ連合地域支援事業担い手養成研修で講演（2/9、於:平塚プレジール、3月からYouTubeなどで配信）
- ⑪「今だから改めて考えよう つながる意味とは」墨田区社会福祉協議会主催 地域福祉活動オンラインセミナーで講演（2/10、於:墨田区社会福祉協議会、3月からYouTubeなどで配信）
- ⑫「今だから改めて考えよう!“つながりのうまれる場”のあり方」横浜市神奈川区神西地区ふれあい活動員交流会で講演（2/16、於:反町地域ケアプラザ）
- ⑬「コロナ禍の今だからはじめてみませんか？～豊かに歳を重ねるための『つながり貯金』～」大田区高齢者みまもりネットワーク「みま～も」オンラインセミナーで講演（2/22、オンライン）
- ⑭「紡いできたつながりを守るために今できる“置き換え”とは？」片倉三枚地域ケアプラザ主催 介護予防リーダー研修で講演（3/1、於:横浜市片倉三枚地域ケアプラザ）
- ⑮「オンラインの活用を考える～ポイントは「が」ではなく「でも」～」千葉県社会福祉協議会主催 令和2年度市町村社会福祉協議会 地域福祉地区社協担当者及びボランティアセンター担当者スキルアップ研修で講演とディスカッションのコーディネーター（3/3、オンライン）
- ⑯「今こそボランティアと地域がつながるとき～みんなのやってみよう！を支える地域～」横浜市金沢区福祉保健のつどいで講演（3/5、オンライン、YouTubeで配信）
- ⑰「コロナで改めて考える老人クラブが紡いできた『つながり』の意味」藤沢市老人クラブ連合会主催 令和2年度湘南ブロック担い手養成シンポジウムで基調講演（3/11、於:藤沢市社会福祉協議会）
- ⑱「今だからこそ改めて考えよう！『つながる』意味とは」汲沢地域ケアプラザ主催 介護予防グループリーダー研修で講演（3/15、於:汲沢地域ケアプラザ（横浜市））
- ⑲「人生100年時代の終活～「つながり」をプロデュース～」さつきが丘地域ケアプラザ主催 わたしノート講座で講演（3/19、於:横浜市さつきが丘地域ケアプラザ）
- ⑳「改めて考えてみませんか？人生を豊かにするための「介護予防」とは？」滝頭地域ケアプラザ主催 介護予防パートナー講座で講演（3/23、於:横浜市滝頭地域ケアプラザ）
- ㉑「改めて考えよう みなさんの地域におきている変化とは？」保土ヶ谷区ささえあい協力員研修で講演とコーディネーター（3/25、於:横浜市保土ヶ谷公会堂）
- ㉒「コロナ禍だからこそ見直したい地域コミュニティ。『つながり貯金』の始め方とは？」LIFULL HOME'S PRESS（3/31）
- ㉓「いまだからこそ考える『つながり』～オンライン「で」ではなく「でも」～」横浜市健康福祉局主催の区の介護予防担当職員研修で講演（4/8）
- ㉔「つながりは地域のチカラ～半年後の豊かさのためにできることは？～」横浜市港南区新羽地区社協主催の地域リーダーを対象にした研修会で講演（4/10、於:横浜市新羽地域ケアプラザ）
- ㉕「改めて考える、人生を豊かにする「生き方」

と「つながり方」～コロナ禍からまなぶ「豊かさ」とは？」港北区社会福祉協議会・下田地域ケアプラザ・日吉本町地域ケアプラザ共催 男のセカンドライフカレッジで講演（4/12、於：横浜市下田地域ケアプラザ）

- ②⑥「コロナ禍の今 地域でつながり続けるために」中山地域ケアプラザ支援者連絡会で講演（4/27、於：横浜市中山地域ケアプラザ）
- ②⑦「新しい生活様式から考える地域とのつながり～オンラインの可能性を広げよう～」ウィリング横浜主催の研修で講演（5/10、於：ウィリング横浜）
- ②⑧「オンラインに取り組む前に重要なポイント」横浜市健康福祉局主催の介護予防におけるICT活用に向けたワークショップで講演とコメンテーター（5/19、於：横浜市役所）
- ②⑨「今だから改めて これからのボランティア活動を考えよう」横浜市鶴見区社会福祉協議会主催のボランティア講座で講演（5/24、於：横浜市鶴見区社会福祉協議会）
- ③⑩「今だから改めて考えよう！『サロン』という居場所がある意味とは？」横浜市瀬谷区下瀬谷地域ケアプラザ主催地域サロン研修で講演とファシリテーター（5/31、於：横浜市下瀬谷地域ケアプラザ）
- ③⑪「サロンという『居場所』 大事にしていることはなんですか？」横浜市鶴見区東寺尾地域ケアプラザ主催地域サロン連絡会で講演とファシリテーター（5/31、於：横浜市東寺尾地域ケアプラザ）

森下久美：「高齢者の生き方:サクセスフル・エイジングを考える」八千代市ふれあい大学校（高齢者生涯学習コース（5/14、於：八千代市）

### ◆寄稿・取材記事ほか◆

澤岡詩野:

- ①一般社団法人建築保全センター機関誌「Re」No.209 特集「人生100年時代」；「『生きる』とは プロダクティブなつながりをもつこと」（3月）
- ②道友社『あらきとうりょう』5月号特集「世代間ギャップを超えて」；「世代間の『チカラの循環』がうみだす豊かな地域」（5月）

森義博:

- ①（株）セールス手帖社保険FPS研究所「FPSクラブ」（2月以降「LA情報」）；「ライフステージとしての『親の介護期』」（1月）、「仕事と介護の両立」（2月）、「企業にとっての介護経験者」（3月）、「ライフプランの中での離婚－〔1〕増えてきた熟年離婚」（4月）、「ライフプランの中での離婚－〔2〕熟年離婚をめぐる既婚者の意識」（5月）
- ②道友社『あらきとうりょう』2月号特集「『離婚』で読み解く現代社会」；「ライフプランと離婚」（2月）
- ③日本FP協会『FPジャーナル』4月号誌上講座（科目:ライフプランニング・リタイアメントプランニング）；「就労者にとっての育児と介護」（4月）

### 【ダイヤ財団からのお知らせ】

2021年度より、ダイヤニュースの発行回数・時期・構成を変更いたしました。これまで、年4回（4月、7月、10月、1月）、12頁構成で発行していましたが、今後は年3回（6月、10月、2月）、16頁構成で発行することになります。

内容としては、フォーカス高齢社会、Dia Informationの充実を図りました。今後も有用な情報を皆様へお届けするよう邁進いたしますので、引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。